

進路決定に向けて考えよう

今日は進路実現に向けてどのような準備をすればよいか考えてみましょう。現状は高校生活もスタートしていないし、まだ授業も始まっていません。しかし 2 学期には文理選択をすることになります。この時期から少しずつ考えて行き、自信を持って文理選択決定をしてほしいと思います。

1 年での目標は「自分と社会の価値観や志がマッチする点を探って進路目標を決める」ことです。この目標を達成するために学びたいことやつきたい仕事、高校生活で頑張りたいこと、必要な資格、何をアピールできるかなどを具体的に考えることが進路学習になります。

では高校一年で何をする？

① 自分研究をする

自分の強み・適性・興味関心、気になる社会テーマから気になる学問や職業を調べる。

② 社会研究をする

社会を知りそこで必要な力を知る。社会にどのように貢献できるかを考える。

③ 自分の進路につながる気づきを持つ

オープンキャンパス（講演会）などを通じて、進路を考えるうえで大切なことに気づく機会を得る。

④ 活動計画を立てる

学びたいことが決まったら、そのために高校のうちにやっておきたいことを計画する。
（求められる活動や資格のための勉強をしておく。）

参考) 2 年生では、志望する分野を研究や上級学校の研究をしたり、インターンシップに参加したり、資格を取ったりしてアピールできることも増やしていきます。

3 年生では、入試の全体像（仕組みやスケジュール）を知り準備を進める。

LHR や集会を通して進路学習をしていきますが、学びたいことや仕事で興味があることは何なのかを考えてみてください。

副主任 藤田